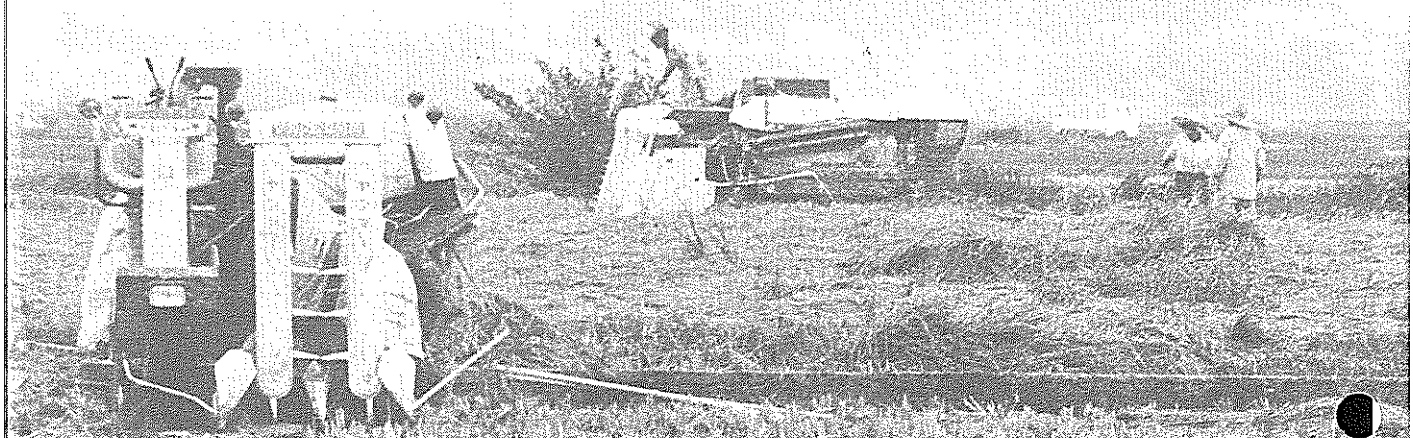
昭和55年９月１日発行（毎月２回１日・15日発行）編集と発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広報広聴係



散々な香長平野の夏

――とじておくと便利です――

ここしの夏は、農家にとっても、商工業者にとっても散々な夏だったと言えます。"台風"、"台風"と言い過ぎたのか、おしい、雨ばかりの日々が続きました。

そもそもの香長平野は、田植え入梅に入ると干ばつの刈取り時期。農家はカンカン照れに"日和ゲタはしいが"持っても待っても大雨は雲の上あまりのことに、身を出す術もあらこそて、ふんならすっかり降っている間もも、八日がおしつまってもまだ降っていません。コンバインもなかなか忙しい仕事をしていた。

あなたと市政をむすぶ☆☆☆☆

広報 南国 9/1 1980 No.319

編集・発行／南国市広報委員会